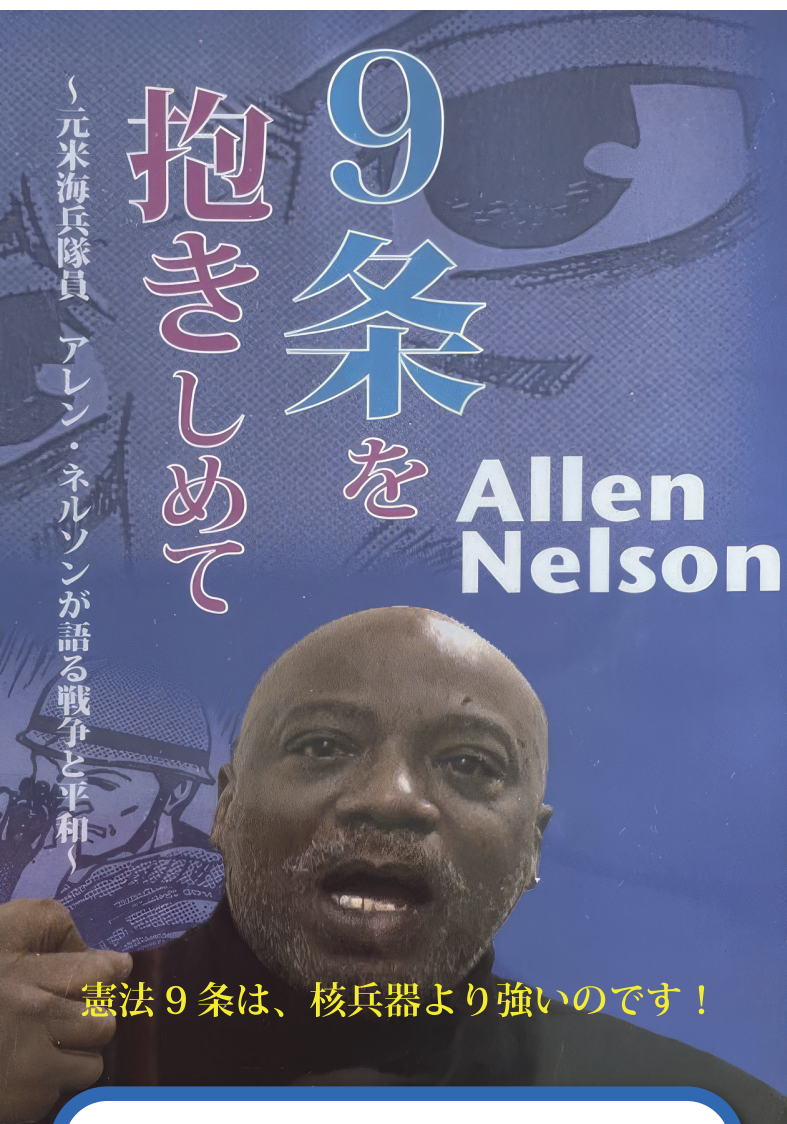




9条を抱きしめて

9/2 (水)

19:00-19:50
(開場 18:30)

中村哲

9/6 (日)

17:00-18:30
(開場 16:30)

中軽井沢図書館 2階 多目的室

軽井沢町長倉3037-18 中軽井沢駅

いい映画を観よう実行委員会では、今後も上映会を続けていきたいと考えています。
お手伝いくださる方を随時募集しています。
集会、地区公民館、お店等での出張上映会もいたしますので、お気軽にご相談ください。

主催：いい映画を観よう実行委員会 090-8042-6572

入場無料

カンパのご協力をお願いします。
ペシャワール会への寄付と、チラシ代等の経費に使わせていただきます。

定員50名様

当日先着 20名様
ネット予約 30名様

駐車場は 町営 中軽井沢駅前駐車場(中軽井沢駅 東側)をご利用下さい。
開館中に図書館カウンターへ駐車券を持参し、無料券をお受け取りください。

インターネット予約・詳細情報

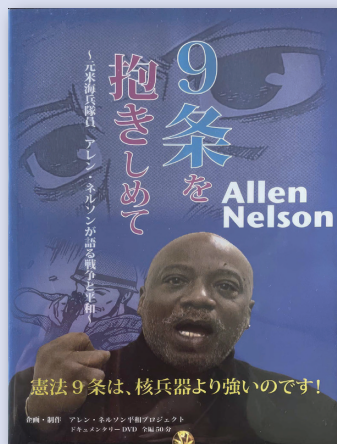
<https://goodmovies.show-room.jp>



後援：軽井沢町・軽井沢町社会福祉協議会

9条を抱きしめて

～元米海兵隊員 アレン・ネルソンが語る戦争と平和～



ドキュメンタリー DVD
50分 / 2013年制作

アレン・ネルソンさんは、1947年にアメリカ・ニューヨーク州のブルックリンで生まれました。貧困生活から逃れようと、18歳で海兵隊に入隊。沖縄での訓練を経て、1966年、19歳でベトナムの最前線に派遣されました。過酷な戦場を生き延びたネルソンさんは、戦争の恐ろしさを、そして憲法9条の大切さを、心をこめて私たちに語り続けました。著書には、『ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか？』講談社、『戦場で心が壊れて～元海兵隊員の証言』新日本出版社、他があります。

このDVDは、ネルソンさんの貴重な講演やインタビュー映像、政治学者ダグラス・ラミスさんとの対談、劇画風マンガによる戦争体験や人間性をとり戻していくストーリーなどによる、感動的なドキュメンタリーです。戦争という殺戮に関わった一人として、ネルソンさんは、戦争や暴力の恐ろしさを訴え、人間が平和に生きていくための道筋を、優しくも力強く語りかけています。

ネルソンさん、
あなたは
人を殺しましたか？

9.11 FRI

ネルソンさんの著書が塚本晋也監督によって映画になりました。
2026年9月11日に公開されます。

アレン・ネルソンさんは、ベトナム戦争で多くの人を殺した。そして戦争後遺症に生涯悩まされ続けた。自分の犯した罪とその後の人生を包み隠さず吐露した本は、いつまでも頭から離れず強烈に自分の心に刻み付けられた。これがもし映画になったら？と想像すると、今の世の中に絶対必要なことに思えた。戦争がどういうものか。戦争が人をどう変えるか。周囲の人にどういう影響を与えるか。

塚本晋也 (<https://nelsonsan.jp>より抜粋)

中村哲。いま、アフガニスタンに建設した用水路群の水が、かつての干ばつの大地を恵み豊かな緑野に変え、65万人の命を支えている。しかし、2019年12月。用水路建設現場へ向かう途中、中村医師は何者かの凶弾に倒れた。その突然の死は多くの人々に深い悲しみをもたらした。だが、一方で私たちに強く問いかけもする。中村医師が命を賭して遺した物は何なのか、その視線の先に目指していたものは何なのか。中村哲が遺した文章と200時間に及ぶ記録映像をもとに、現地活動の実践と思想をひも解く。

アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や戦乱、そして干ばつに苦しむ人々に寄り添いながら命を救い、生きる手助けをしてきた医師・中村哲。NGO平和医療団日本 (PMS) を率いて、医療支援と用水路の建設を行ってきた。



2022年制作 / カラー / 90分
(株)日本電波ニュース社

広島・長崎原爆写真展

場所：中軽井沢駅1階くっつけテラス

2026年9月2日(水)～9日(水)

主催：広島・長崎原爆写真展実行委員会